(学生向け) SNS 利用ガイドライン

SNS はコミュニケーションツールとして便利ですが、使い方を誤ると大きな社会問題 やトラブルに巻き込まれることもあります。特性を理解して安全に利用しましょう。

SNS: Twitter、LINE、mixi、Facebook、Google+等

🍹 特性を理解する

SNSへの投稿は、世界への発信です。

SNS の公開/非公開の意味はそれぞれ異なります。 設定なければ公開が標準。(1)

↑非公開のつもりでも誰かが公開情報として投稿することも。

ネットに公開した情報は削除することができません。

↑自分では削除したつもりでも、コピーがネット上を転々とすることも。

匿名性は破られることがあります。

↑ネット上の情報を集めれば、匿名性が破られることも。

情報の信憑性はさまざまです。

SNS では内輪話的な感覚での発言も多く、匿名投稿では無責任な内容もあります。 そのつもりはなくても、投稿者の意見と判断されることもあります。

△利用上の注意

法令順守を徹底する。

- → 日本国の法令を遵守しよう。
- → 留学や海外旅行のときは、諸外国法や国際法の遵守を心がけよう。

↑特に、著作権や知的所有権、肖像権などは無意識に侵害している場合も。 SNS のアイコンに他者の著作物を無断で使用したり、無断撮影した写真をアップロードしたりしないようにしましょう。

乗っ取り、なりすましから身を守る。

- → 複数のサービス・アプリで同じパスワードを使わないようにしよう。(2)
- → むやみに見知らぬ相手からの友達申請を承認するのはやめよう。(3)
- → 意図しないサービス連携に注意しよう。(4)

意図せず加害者になることを防ぐ。(個人情報漏洩、名誉棄損、営業妨害・・)

- → SNS アプリによる PC、スマートフォン等のアドレス帳の利用に注意しよう。(5)
- → 友人・知人のプライベートな情報、自他の個人情報などの無許可の投稿はやめよう。
- → 誹謗中傷はやめよう。
- → アルバイトやインターン先の機密情報や品位を貶めるような情報の投稿はやめよう。<a>(6)

SNS 上の言動に責任を持つ。

- → 不用意な内容の投稿、表現には気を付けよう。
- → SNS 上でも社会のモラルを守ろう。
 - ↑ 就職活動において、過去の言動をインターネット上でチェックされることも。 自身の発言は常に誰かに見られていることを意識しましょう。
 - ↑個人的な投稿のつもりでも、社会からは和歌山大学の学生を代表したイメージ として受け取られることも。

★SNS による事件や利用方法などの参考情報

- (1) Twitter ヘルプセンター「公開と非公開ツイートについて」 https://support.twitter.com/articles/243055
- (2) IPA 2013 年 8 月の呼びかけ「全てのインターネットサービスで異なるパス ワードを!」

https://www.ipa.go.jp/security/txt/2013/08outline.html

- (3) IPA 2013年11月の呼びかけ「SNS の友達申請に注意!」 http://www.ipa.go.jp/security/txt/2013/11outline.html
- (4) IPA 2012年10月の呼びかけ「SNS におけるサービス連携に注意!」 http://www.ipa.go.jp/security/txt/2012/10outline.html
- (5) SPREAD「人気アプリを安心・安全に使おう LINE 編」 http://www.spread-j.org/newscolumn/tips/post_3.html
- (6) 法テラス「悪ふざけSNS 解雇は当然、損害賠償も問われかねない刑事責任」 http://www.houterasu.or.jp/news/houteki_trouble/20140127.html

※IPA: 独立行政法人情報処理推進機構 ※SPREAD: セキュリティ対策推進協議会